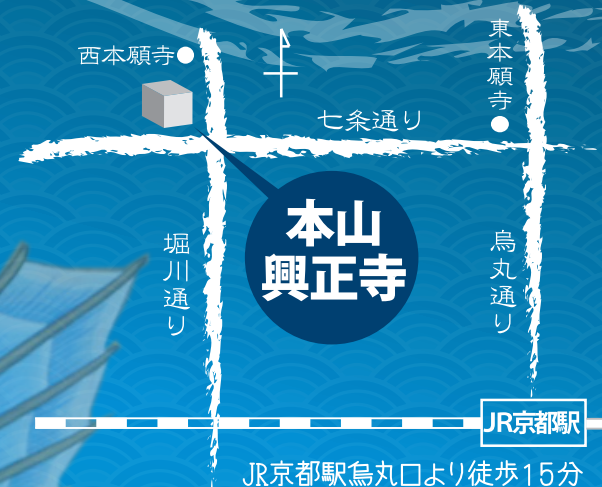


## アクセスマップ

本山だより



真宗興正派本山興正寺全景

## 真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル  
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509



本山興正寺公式  
ホームページ



Facebookを  
チェック!



公式LINE  
お友達登録



Instagram  
KOSHOJI.KEON

第62号

令和4年  
9月

「今こそお念仏——つなごうふれあいの輪」

## 報恩講

令和4年11月21日～28日

「報恩講」は浄土真宗の宗祖・親鸞聖人のご命日法要です。年中で最も重要な法要として本山のみならず、各寺院、地域、家庭でも営まれてまいりました。本山興正寺では11月28日の親鸞聖人のご命日まで七昼夜、「報恩講」が厳修されます。

### 法要日程

- 午前7時 晨朝勤行(阿弥陀堂・御影堂)
- 午前10時 日中法要(御影堂・勤行後御堂法話)
- 午後2時 速夜法要(御影堂・勤行後御堂法話)
- 午後4時 初夜勤行(御影堂)

※11月21日は日中法要はありません。  
※11月28日は速夜法要はありません。

### 御堂法話

- 11月21日～24日 北岑 大至(福井県)
- 11月25日、26日 秋山 和信(香川県)
- 11月27日 北岑 大至(福井県)
- 11月28日 川田 慈恵(香川県)

宗祖親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年

## 慶讃法要

18日昼座 御影堂等復旧奉告法要  
19日朝座後 嗣法就任式

令和5年  
4月18日～20日



法要特設サイト

# 御影堂修復工事完了

—極彩色の飛龍図で彩られる—

平成30年に相次いだ地震・台風で大きな被害を受けた御影堂。令和2年より始まった修復工事が2年数カ月の歳月を経てようやく完了しました。

台風被害のあった鬼瓦や屋根も修復され、地震により亀裂が入った柱は、そこに掛かる荷重を分散するため、鉄骨とワイヤーで補強され、今後起こりうる地震にも耐えられるように補強・修復されました。



▲柱に掛かる荷重を分散するため余間に施工された鉄骨。

この工事により、美しい装飾や荘厳な雰囲気損なわれてしまうことが心配されていましたが、その心配も交信社の武田佛具製作所による4点の飛龍図などの彩色により払拭されました。

寺院建築では龍の彫刻や絵が見受けられます。

親鸞聖人が現世利益和讃にも  
南無阿弥陀仏をとらふれば  
難陀跋難大龍等  
無量の龍神尊敬し  
よるひるつねにまもるなり

と詠まれている八大龍王は、仏教を守護すると言われています。また水をつかさどるとされる龍神は建物を火事から守るとされています。

御影堂の全ての補強修復工事が完了し、10月末の親鸞聖人御真影遷座法要を経て、報恩講からはこれまでのように皆様に御影堂にもご参拝いただけるようになります。この工事期間中、境内の興正会館も解体され七条通から興正寺の御影堂の偉容が見られるようになりました。是非、修復相なった本山にお参りください。



▲新たに彩色された4面の飛龍の図。

# 教えて、テンマくん!



エントンくん

色とりどりで  
きれいやなあ。

ケオンちゃん

報恩講の時の  
御影堂のお花つて  
やっぱり見事よねえ。

仏花はお経にも説かれている  
「散華供養」や「盛花供養」が起  
源だと言われているんだよ。  
四季の生花を使うけど、とげの  
ある花や悪臭のある花は避け  
るよ(´▽`\*)っすね。



テンマくん